

会社案内

パートナー



ご挨拶

このたび私たちが20年の歳月をかけて試行錯誤を繰り返した結果として、この白王水がやっと誕生いたしました。

四十数年前NHKの局長より全ての病の原因は水道水にあり、何故ならば、使用している貯水槽からの本管がすでに老朽化し水道水が汚染されているにもかかわらず、政府がこの事を伏せていると聞かされて以来、水道水に関する情報には多方面にアンテナを張り巡らしてまいりました。

今、多くの本管は太いコンクリート管や鉄管に交換されているようですが、まだまだ全てが整うというところまでは至っていないようです。

各施設に引き込む管が鉛管や劣化したグラスファイバー管を使用していたところもあるようです。グラスファイバー管が破けて、管の中にミズが住んでいたところがあったそうです。また、受水槽の清掃など施設内の管理も問題があるところも多いようです。受水槽の中に猫の死骸が見つかったこともあります。これらのことを考えると、口にするものには、充分な注意を払い、気を使わなければいけないと思います。

ここに白王水が出来上がるまで、携わってくださった多くの専門家の方々に、心より感謝申し上げます。

ASCA研究所 代表 勝浦 泰子



ASCA

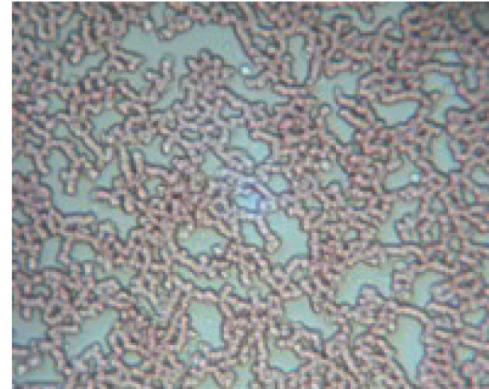
白王冰

はくおうすい

血液検査の結果



A

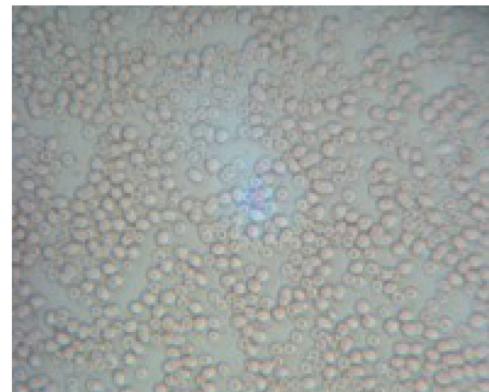


血液の顕微鏡写真です。

A、脱水状態で血液がどろどろの状態。

赤血球が数珠状にくっついてしまっています。

B



B、白玉水を飲んだ後の血液の状態。

赤血球が1つ1つ離れてサラサラになった状態。

アスカクリニックでも使っています

今年の夏は猛暑であった為、例年よりも多くの熱中症の患者さんが当院を訪れました。からだの80%が水分であることがマスコミでも盛んに報道されているにもかかわらず、脱水状態になった方も多いといった上です。

当院では以前から、風邪、冷え性、低血圧、高血圧、貧血、月経困難症、便秘症、肩こり症あるいは、片頭痛だと自己診断をして来院される方々が脱水症状の患者さんであることが多いります。

健康維持の為に十分な水分補給が必要であることを日々申し上げておりますが、一旦、脱水症状が出てしまうと、その時点からでは水分補給を行っても症状はなかなか改善しません。また口から水分補給ができなくなってしまう方もおられます。そうなると、点滴注射による治療が必要になってしまいます。

水分が不足すると血液が濃くなり、血流が悪くなり、脳にも酸素供給が充分に行われず、頭が痛くなってしまいます。

その様な患者さん達にミネラルウォーター200mLか、この白王水200mLを飲んでもらい、その飲水前と飲水後20分に血液検査したところ、ミネラルウォーターではわずかにヘモグロビン濃度などが下がり脱水の改善傾向が見られましたが、白王水でも同様にヘモグロビン濃度などは下がりましたが、リンパ球の増加が見られるという結果が得られましたので、当院では白王水を皆様にお勧めしております。

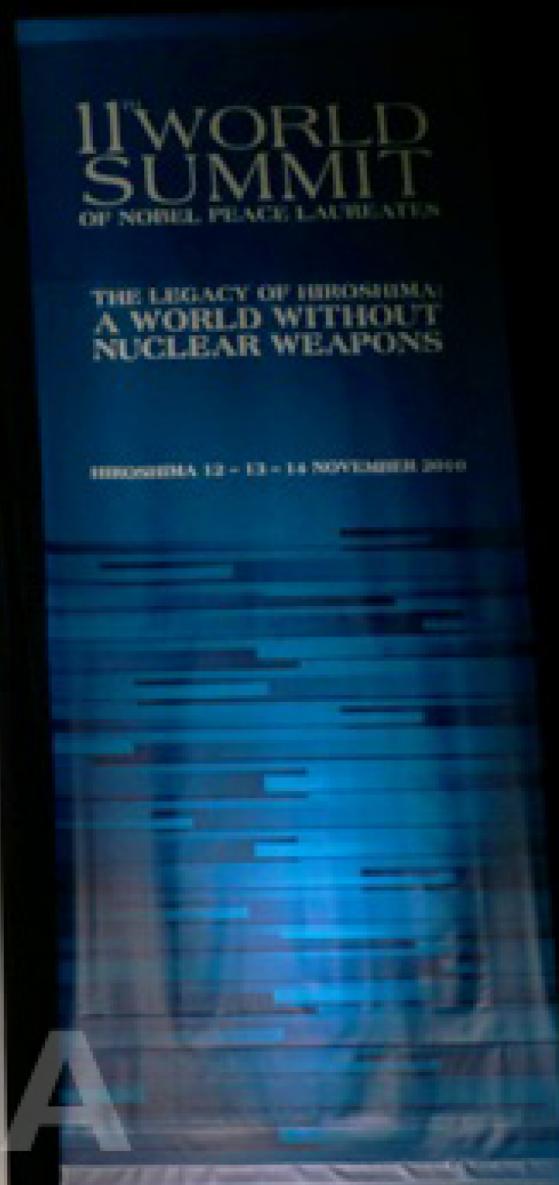
アスカクリニック院長 山中秀暉

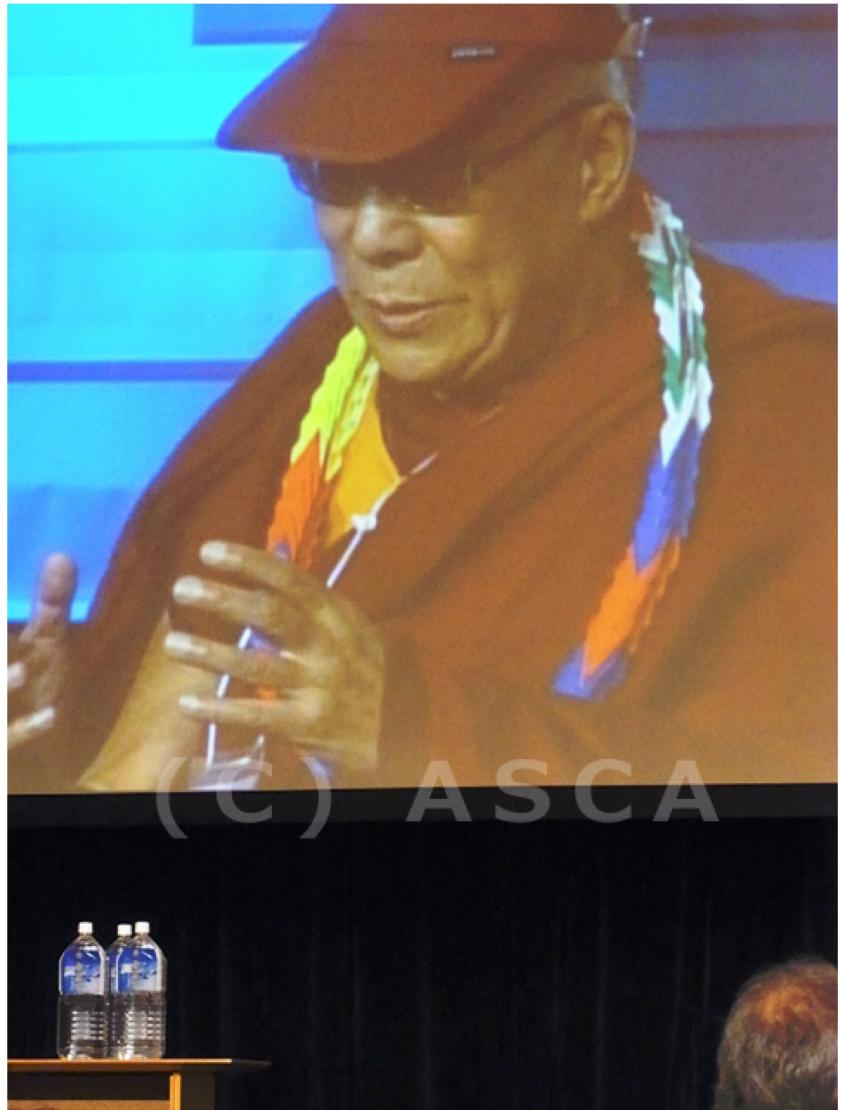


2010年
ノーベル平和賞受賞者
世界サミット

「ヒロシマの道筋：核兵器のない世界」

2010年11月12日㈭ - 14日㈮







(C)ASCA

URL : <http://www.asca.institute>



Prev Page